



人生とは旅であり、 旅とは人生である

サッカー元日本代表選手の中田英寿なかつたひでとしさんの言葉です。

中田さんの「人生とは旅……」という言葉に、一人のサッカー選手としてだけでなく求道者としての人間性を感じます。中田さんは、サッカーの世界では多くの旅を重ねて、国内にとどまらず海外でも活躍した有名な選手でした。試合での働きも、その風貌にも、独特の存在感のある人でした。

歲月、人を待たず。「私は常に思つて居る。人生は旅である」と記したのは、若山牧水わかやまぼくすいです。独特の働きと風貌を備えた歌人です。

「我等は忽然こつぜんとして無窮むきゆうより生れ、忽然として無窮のおくに往つてしまふ」と牧水は言っています。

人生は、一度行き着けば再び引き返すことはできません。その一度だけの、いわば片道切符で私たちは旅をしていることになります。

「月日は百代の過客はつかいのかかくにして、行きかふ年も又旅人也」

芭蕉は「月日」や「年」といった時間の流れを旅人に例え、奥の細道への旅に出ています。もう7月。今年の旅も半年が過ぎました。私たちも、後に戻ることできないそれぞれの旅をしていることになりました。

最近、特に時が過ぎるのを早く感じます。しかし、歳を重ねても気も心もいつまでも若々しくありたいと願っています。

「青春とは人生のある期間を言うのではなく、心の様相を言うのだ。▲中略▼年を重ねただけで人は老いない。理想を失うときに初めて老いがくる。年は70であろうと16であろうと▲中略▼希望ある限り若く失望と共に老い朽ちる」サミエル・ウルマンの「青春」という詩の一節です。

昨今、悲惨なニュースが流れています。排他的な言動や

主張が溢れ、自分ファーストの考えが広まっています。

声高に叫ばれる安易な世界観や主張、フェイクニュースをうのみにして行動をする傾向があります。

人種差別や会員制交流サイト(SNS)などインターネットによる書き込みによる人権侵害、人格否定により自命を絶つた痛ましい事件なども発生しています。

世の中にはいろいろな人がいます。ものの見方や感じ方は人それぞれです。自分の感じ方や価値観とは異なる考えの人もいるという前提で他者と向き合うことは、多様性を認めるという意味で、優しさにつながります。



指宿市長
豊留悦男